

福祉問題

高齢化社会への ビジョン

問 定年退職者が自分のやるべきことを見出せるような総合相談窓口が必要だと考えるがどうか。

答 定年退職者の希望に沿った次の生き方を選べる総合相談窓口の設置について、本市では、定年退職者の生活設計が立てやすいよう必要な情報などを提供する

ため、三田市社会福祉協議会内のボランティア活動センターにおいて、「おっ茶んガーデン」を月1回開催し、定年退職を控えた人や退職した人々の出合いの場や仲間づくりの場を提供している。

また、定年退職者に対する

介護保険

る情報などの提供については、すでに個人や団体ボランティアの円滑な活動を支援する「三田つながりバンク」や「NPOサロンさんだ」などにおいても取り組みを行なっているが、今後は市内はもとより関係機関との連携を図りながら、気軽に相談できる窓口について工夫をしていきたい。

問 介護保険第三次事業計画において、高齢者の利用料、保険料の負担軽減のための独自減免や一般財源の投入についての考えはなにか伺いたい。

答 介護保険第三期保険料は、第二期に比べ27%の



▲出合いの場、仲間づくりの場の「おっ茶んガーデン」

引上げとなるが、現行の5段階を6段階に改め、低所得者層への負担軽減を図っている。また、税制改正の影響を受ける方へは激変緩和措置を講じている。

一方、介護保険料の減免については、平成16年2月に開催された全国高齢者保健福祉介護保険担当者会議などにおいて、①保険料の全額免除をすること、②負担能力を収入のみで判断して一律に減免すること、③保険料の減免分を一般財源からの繰入れにより補てんすること、の以上3点を適切とすると、三原則の趣旨を踏まえ、その徹底を図るよう要請がされている。

また、介護保険特別会計には、すでに国、県、市町により財源の2分の1は一般財源が投入されており、法定められた割合を超えて一般財源を投入することは、介護保険制度の「国民みんなで制度を支える」という主旨を逸脱するとともに、給付と負担の関係を不明確にするものであり、適当でないと考えている。

今後、市としては、介護保険制度そのものから派生する様々な問題点、課題の改善、改正に向け、全国市長会などを通じて、国、県に対して要望していきたい。

トップマネジメント 会議

問 市長以下トップが確かな意思統一と強固な協体制で事にあたれるよう、市の将来を決めていくトップマネジメント会議の役割をしっかりと果たすべきと考えるがどうか。

答 トップマネジメント会



▲4月にオープンした三田市地域包括支援センター（三田市総合福祉保健センター）

伺いたい。
答 今回の再開発事業に關わる問題発生の本質については、単なる事務事業の問題ではなく、一昨年に発生した公金不適切処理問題を反省して制定した「三田市職員の倫理等に関する規程」で定める公務員としての倫理原則

が十分に生かされていないかと強く認識している。

今後は、倫理規程のあり方について、早急な見直しを行い、いま一度職員自身が公務員としてあるべき姿を確認し、今後再び市民から疑惑や不信の念を抱かれることがないように、一層公務員倫理の徹底を図り、常に危機意識を持つて対応していきたい。

また、この4月から施行される「公益通報者保護法」による職員からの内部通報制度や第三者機関の設置を規定した倫理条例の制定などについて研究し、早急な制度、仕組みづくりの検討を進めるとともに、職員それぞれが倫理観を一層高くすることが何よりも重要であるので、職員の公務員倫理を向上させる研修に特に力を入れたい。

公務員倫理

問 本市で昨年4月に制定した「三田市職員の倫理等に関する規程」は第3セクターの問題が起った今、本当に生かされているのか

住宅用火災警報器

問 消防法の改正により、本年6月1日より個人住宅

にも住宅用火災警報器の設置が義務づけられるが、懸念される悪質商法対策について伺いたい。

答 住宅用火災警報器の悪質な訪問販売等の対策については、市広報紙への掲載をはじめ、昨年には住宅用火災警報器設置の効果、設置の方法や費用、悪質な訪問販売に遭わないための対策などの啓発パンフレットを市内全戸に配布した。また、区長会、婦人会、老人会をはじめ福祉関係団体、建築、電気工事関係団体、及び消防団、自主防災組織など、防災関係者への説明会も開催している。

各種団体、事業者への防火、救命訓練指導においても住宅用火災警報器の普及促進と悪質な訪問販売防止について啓発を行っている。今後も住宅用火災警報器設置の必要性と悪質な訪問販売被害の防止をセットにして、ともに考える、支える、という体制づくりをしていきたい。今後も、訓練指導や出前講座も含め、あらゆる機会を通して啓発をするとともに、住宅用火災警報器の販売店、また三田市消費生活相談センターの協力を得ながら、普及促進と被害防止に努める。

その他の 一般質問項目

市長の新庁舎について

○ 市長の新庁舎についての考え方について

○ サンフラワー再建計画による返済状況について

○ 台風被害に対する農地の復旧事業について

○ 児童・生徒支援加配教員と教員の資質向上について

○ 三田の姉妹都市との今後について

○ 新年度予算編成についての市長の政治姿勢について

○ 学力低下問題について

○ 第3セクターの今後の運営見直しについて

○ 米の需要拡大につながる米粉パンの開発について

○ 組合施行による三田駅前B・Cブロックに対する市の支援について

○ 「総合学習の時間」に対する教育委員会の評価について

○ 図書館に「指定管理者制度」は導入できないか。

○ 三田の文化振興ビジョンと指定管理者制度

○ 燃える職場づくりとプレゼンテーション

○ 学校の安全管理対策について

乳幼児医療費助成制度における就学前完全無料化に対する考えについて

など

